

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものであります。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

感動をデザインします

TWINBIRD

家庭用

パワフルジュースー

KC-4653

取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。

不適切な取扱いは事故につながります。この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。

この製品は一般家庭用です。

業務用などにご使用にならないでください。

もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称とはたらき	3
お使いになる前に	4
使いかた	5~7
調理例	8
お手入れ	9
こんなときは	
アフターサービス	10
仕様	

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。

KC-465

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

図記号の説明



は、してはいけない「禁止」の内容です。



は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止



発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。

禁止



けがをする恐れがあります。



本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

水ぬれ禁止



ショート・感電の恐れがあります。



運転中、運転直後にカス容器・フタの取りはずしはしないでください。

禁止

運転中、運転直後カス容器・フタは取りはずさない



けがの原因になります。カッター刃・フィルターの回転が止まるのを確認してからカス容器・フタを取りはずしてください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

ぬれ手禁止

感電・けがの原因になります。



投入口に指・スプーン・箸等調理材料以外を入れないでください。

接触禁止

材料以外入れない



けがをする恐れがあります。



電源プラグをコンセントに差し込む前にスイッチが「切」であることを確認してください。

禁止



スイッチが「切」か確認



容器・フタをセットしない状態でハンドルを持ち上げないでください。

禁止



ハンドルを上方に持ち上げて保護スイッチが解除された状態で電源スイッチを入れると回転部が回転し、けがをする原因になります。



カッター刃や回転軸を露出したままで運転しないでください。

禁止

けがの原因になります。



電源プラグは根本まで確実に差し込んでください。

強制

電源プラグのほこりは定期的にとってください。



異常・故障時には直ちに使用を中止してください。

強制

すぐに電源プラグを抜いて販売店に点検・修理を依頼してください。

警告



禁止

交流100V以外では使用しないでください。コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。

火災・感電・故障の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

注意



接触禁止



カッター刃は鋭利ですので直接手を触れないでください。

けがの原因になります。特に、調理物を取り出したり、お手入れ時にはご注意ください。お手入れは、お手持ちのプラスチック製ブラシを使用してください。



禁止

煮沸消毒や火にあぶったの乾燥、食器洗い乾燥機、食器乾燥器、電子レンジで洗浄・乾燥はしないでください。

変形したり、やけどの原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による感電/漏電火災の原因になります。



強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。



強制

異常音や振動が大きいときは材料を減らしてください。



禁止

カッター刃は付属のカッター刃専用キーで確実に固定してください。フタの内側と接触して、フィルターやフタが削れる恐れがあります。

破損の原因になります。



禁止

運転中にハンドルをハンドルロック位置からはずさないでください。

破損の原因になります。



禁止

40 以上の熱いお湯や材料は入れないでください。

やけどや変形の原因になります。



禁止

運転中に移動させないでください。

けがの原因になります。



禁止

不安定なところでは使用しないでください。

けがの原因になります。



強制

部品の取付け・取りはずしやお手入れをするときは、スイッチを切り電源プラグを抜いてください。

けがをする恐れがあります。

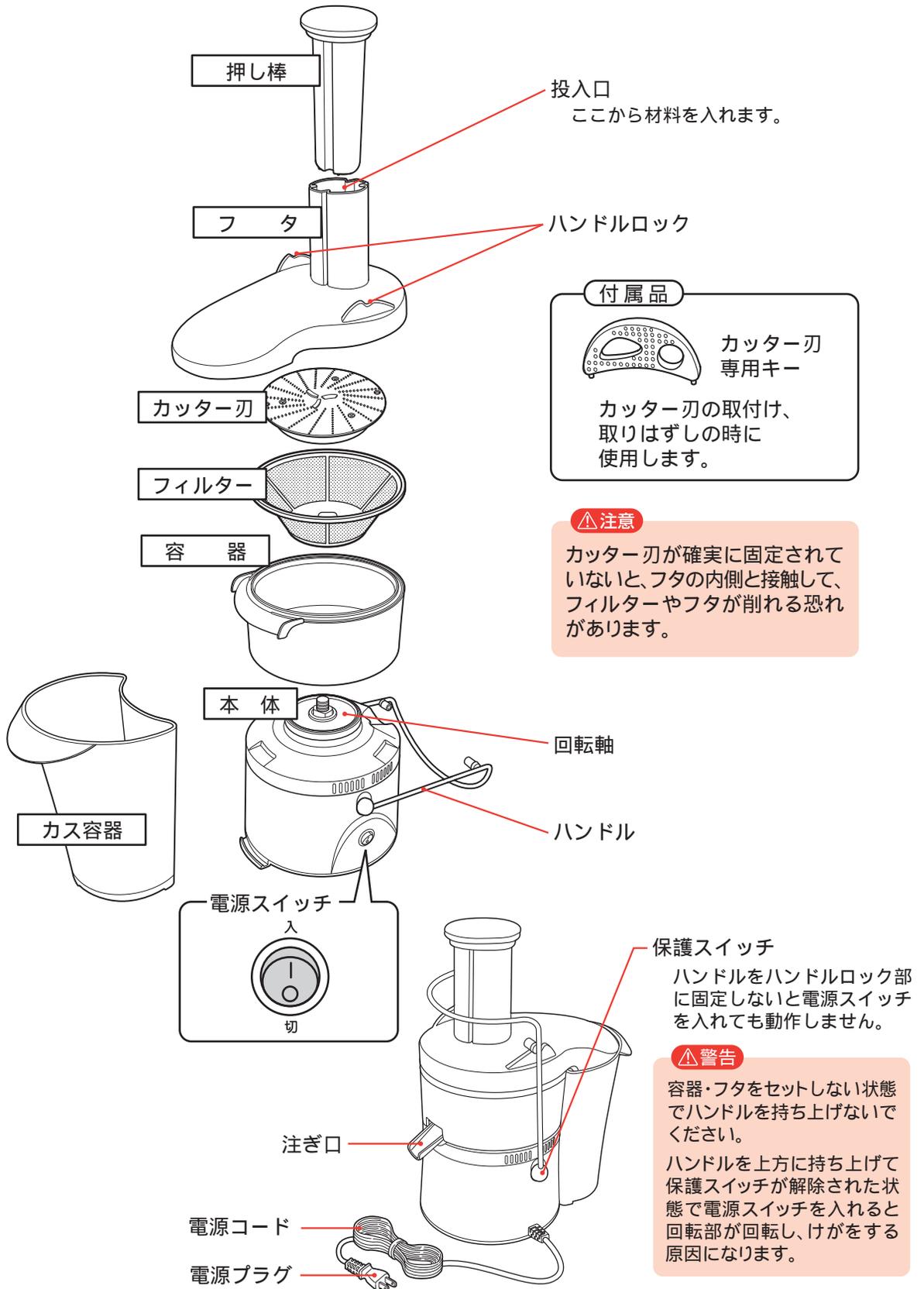


禁止

調理するとき以外は空運転はしないでください。

故障の原因になります。

各部の名称とはたらき



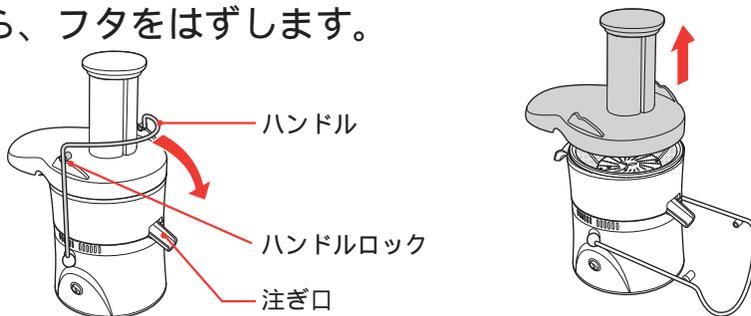
お使いになる前に

ご使用前に押し棒・フタ・カッター刃・フィルター・容器・カス容器を洗ってからご使用ください。
（「お手入れ」9ページをご覧ください）

取りはずしかた

電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから差し込む前に行ってください。

- 1 ハンドルを注ぎ口側に引っぱり、フタのハンドルロックをはずしてから、フタをはずします。



- 2 付属のカッター刃専用キーを使ってカッター刃をはずします。

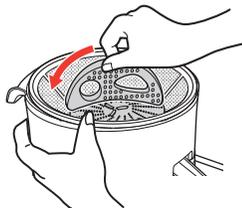
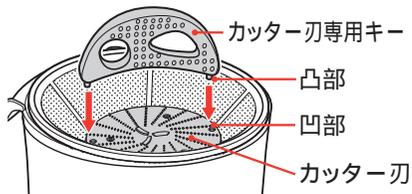
カッター刃専用キーの凸部をカッター刃の凹部に差し込みます。

フィルターの枠を手で押さえながらカッター専用キーを左回しにまわして、カッター刃だけをゆるめます。

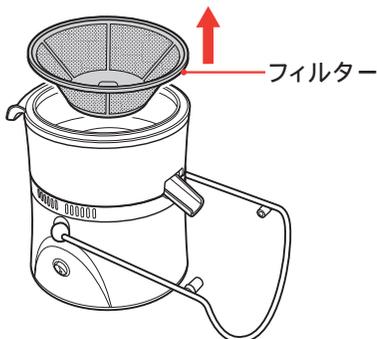
カッター刃のまわりを持って取りはずします。

注意

カッター刃の表面には鋭利な刃が无数にありますので絶対に触れないでください。けがの恐れがあります。



- 3 フィルターを取りはずします。



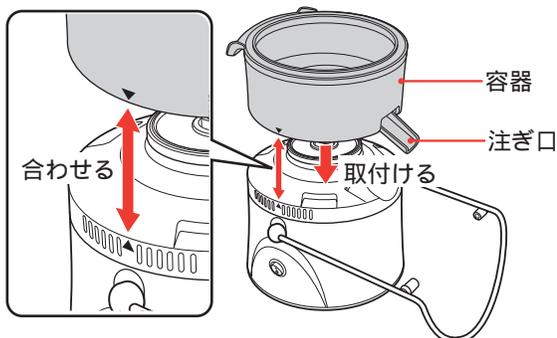
- 4 容器を取りはずします。



使いかた

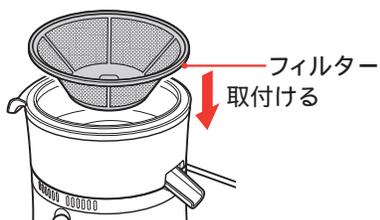
セットのしかた 電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

1 本体に容器を取付けます。

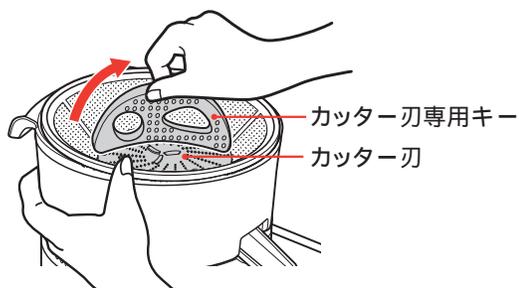


容器の 印を本体の 印の位置に合わせて取付けます。
反対向きには取付けられません。

2 フィルターを取付けます。



3 カッター刃を取付けます。



フィルターの枠を手で押さえながら付属のカッター刃専用キーを使って、カッター刃を右回しに回して固定します。

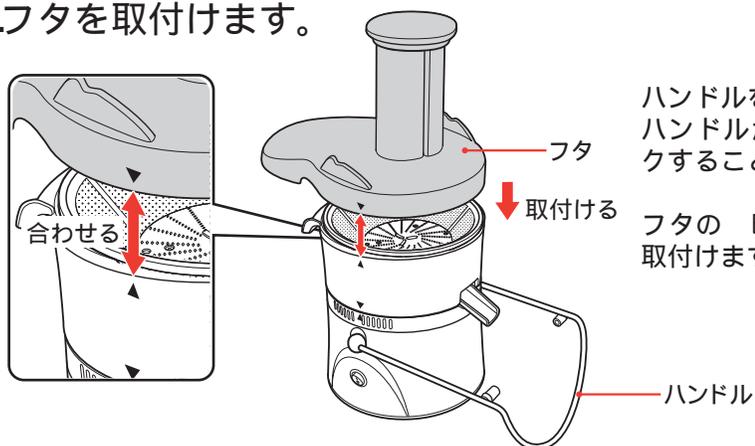
確実に止まる位置まで回しているか確かめてください。
正しく取付けないと、回転中に浮き、フィルターやフタが削れることがあります。

△注意

カッター刃の表面にある刃に触れないように注意してください。

カッター刃が確実に固定されていないと、フタの内側と接触して、フィルターやフタが削れる恐れがあります。

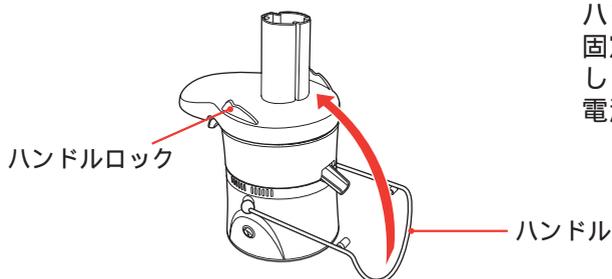
4 フタを取付けます。



ハンドルを注ぎ口側にします。
ハンドルが反対に倒れてるとフタをロックすることができません。

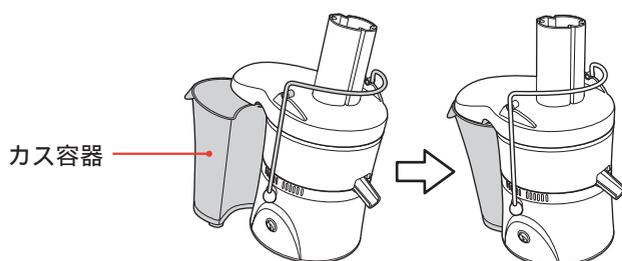
フタの 印を容器の 印の位置に合わせて取付けます。

5 ハンドルをロックします。



ハンドルを上を持ち上げてフタのハンドルロック部に固定します。
しっかりとロックしないと保護スイッチがはたらき電源スイッチを入れても動作しません。

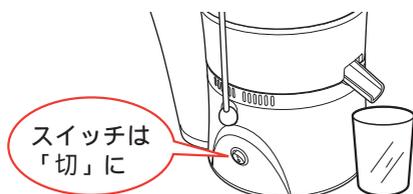
6 カス容器をセットします。



本体を少し持ち上げて、傾けるとセットしやすくなります。

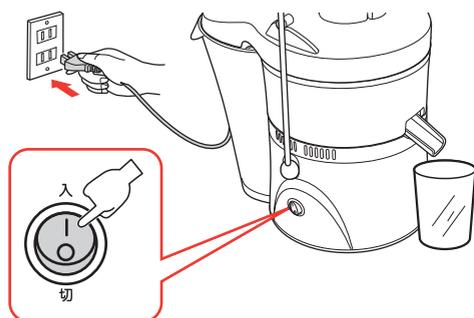
ジュースの作りかた

1 注ぎ口にコップを用意します。



スイッチが「切」になっていることを確認してください。
コップの大きさは、高さ10～12cm程度が適当です。
低いコップを使うと、ジュースがまわりに飛び散る場合があります。

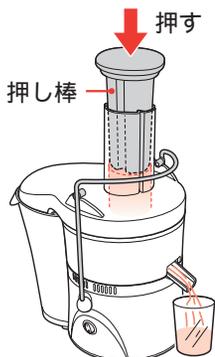
2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にします。



異常音や振動が大きいときは、すぐに電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、各部の取付けを確認してください。

使いかた(つづき)

3 材料を投入口から入れ、押し棒でゆっくり押し込みます。



⚠注意

禁止材料を使わないでください。(下記をご覧ください)

材料を細かくしないでください。

押し棒で材料を押し込んだ後に電源スイッチを入れたり、強く押しすぎたりすると、故障の原因になります。やわらかい材料(かんきつ類、トマトなど)は、材料投入直後、投入口からジュースが飛び散り、床や衣類を汚す恐れがあります。

材料投入後はすばやく押し棒を差し込んでください。

材料を入れ終わってもしぼり切るまでは押し棒をはなさないでください。しぼりカスや種、ジュースが飛び出ることがあります。

材料を手で持ったまま、しぼらないでください。けがの原因になります。必ず押し棒を使用してください。使用中に回転が止まりそうになったり、止まった場合は、内部のしぼりかすや、材料を取り除いてください。再度、電源スイッチを入れても動作しないときは、モーターの保護装置がはたらいていますので、30分以上休ませてからご使用ください。

下ごしらえ

投入口に入る大きさに切ります。

にんじん、りんごなどのかたいへたは取り除きます。

(フィルターやカッター刃に引っかかると異常音の原因になります。)

葉菜類(キャベツなど)は、よく洗い砂などを落として1枚ごとに丸めます。

かんきつ類は皮をむきます。

かたくて大きい種は取り除きます。(フィルターやカッター刃が傷む原因になります。)

上手にしぼるコツ

繊維の多い材料からしぼります。

1 葉菜類(キャベツなど) 2 根菜類(にんじんなど) 3 果物類(りんごなど)

⚠注意

りんごはできるだけ最後にしぼってください。果肉がフィルターとカス容器の間にたまりやすく、うまく流れなくなることがあります。

禁止材料(例) 次の材料は使わないでください。

粘り気の強いもの、水分の出にくいもの

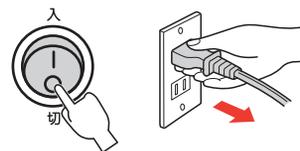
とろろいも・モロヘイヤ・バナナ・もも・キウィ・かき・パイナップルなど
うまくしぼれず、ジュースになりません。

水分の少なく繊維の多いもの

薬草類・ごぼう・しょうがなど

うまくしぼれずにフィルターが目詰まりし、異常振動の原因になります。

4 スwitchを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



5 コップを取り出します。



コップを取り出した後で、注ぎ口からジュースが垂れる場合がありますので、別のコップを置いてジュースを受けてください。

⚠注意

フタは、必ずフィルターの回転が完全に止まってからはずしてください。しぼりカスが飛び散ったり、けがの原因になります。

続けてご使用になる場合は、しぼりカスを取り除き、カッター刃とフィルターを洗った後、お使いください。

しぼりカスをためたまま使わないでください。ジュースの出が悪くなり、しぼりカスが混ざったり、異常音や振動が大きくなり、モーター故障の原因になります。

調理例

赤いミックスジュース

材 料

トマト……………	中 1個	160g	オレンジ……………	中 1/2個	100g
にんじん……………	中 1/2本	100g	レモン……………	1/4個	

オレンジ、レモンは皮をむいておきます。

柑橘類のミックスジュース

材 料

オレンジ……………	中 1個	200g	レモン……………	1/4個	
グレープフルーツ……………	中 1個	200g			

皮をむいておきます。

野菜のミックスジュース

材 料

きゅうり……………	1本	140g	りんご……………	中 1個	200g
ピーマン……………	1/2個		レモン……………	1/4個	

ピーマンはワタを取っておきます。
レモンは皮をむいておきます。

野菜の爽やかジュース

材 料

パセリ……………		20g	りんご……………	中 1個	200g
セロリ……………		60g	レモン……………	1/2個	
にんじん……………	中 1/2本	100g			

レモンは皮をむいておきます。

お手入れ

お手入れをするときは、スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



金属製・ナイロン製のたわしやみがき粉、ベンジン、シンナー、アルコール、台所用以外の洗剤、漂白剤などは使わないでください。

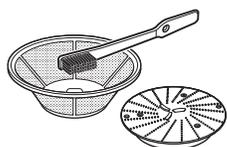
押し棒・フタ・カス容器・容器・カッター刃専用キー

台所用洗剤(中性)をふくませたスポンジなどで洗い、水洗いした後、ふきんで水気をふきとってください。



使用後は、早めに洗ってください。付着したしぼりカスは乾くととれにくくなります。40℃以上のお湯で洗わないでください。部品が変形したり、割れる原因になります。食器洗い乾燥機、食器乾燥器は使わないでください。ジュースにより変色する場合があります。にんじん・葉菜類の色素が付着し、変色する場合があります。スポンジなどで洗っても完全には取れませんが、ご使用上差し支えありません。使用後は早めにお手入れすると、比較的よく取れます。

フィルター・カッター刃



お手持ちのプラスチック製ブラシを使って洗ってください。

△注意

カッター刃の表面に直接手が触れないように、十分ご注意ください。けがをする恐れがあります。フィルター、カッター刃はステンレスを使用していますが、水にぬれた状態にしておきますと、錆びることがあります。十分に水気をとって保管してください。

本体



湿ったふきんできれいにふき取ります。水洗いはしないでください。故障の原因になります。

こんなときは

こんなときは?	調べるところ	処 置
スイッチが入らない	本体に正しく部品をセットしてハンドルロックしていますか?	本体に正しく部品をセットしてハンドルロックしてください。(5～6ページ)
ジュースが漏れる	投入口から水やジュースなどを入れていませんか?	材料以外入れないでください。
	一度に投入する量が多くないですか?	材料は少しずつ入れ、ゆっくり押し込みます。
ジュースにしぼりカスが混ざった	しぼる順番が違っていませんか?	上手にしぼるコツ(7ページ)に従ってください。
	フィルターやフタにしぼりカスがたまっていませんか?	しぼりカスを捨て、部品をよく洗ってから再びセットしてください。
振動が大きい または、 ジュースが しぼれなくなる	フィルターやフタにしぼりカスがたまって付着していませんか?	しぼりカスを捨て、部品をよく洗ってから再びセットしてください。
	材料を投入口にたくさん入れすぎていませんか?	材料は少しずつ入れてください。
	押し棒を強く押していませんか?	押し棒をゆっくり押ししてください。

保護装置について

この製品には、モーターの焼き付け故障を防ぐために保護装置がついています。モーターに長時間強い負荷がかかる材料を入れたときなど、保護装置が働いて製品の運転が自動的に停止します。故障ではありませんので次の手順に従って再び運転してください。

- スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
- フィルター、フタについたカスを取り除く。
- 30分以上休ませる。
- 材料の分量を減らして再び運転する。

アフターサービス

1. 保証書

裏表紙に添付しています。
保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から 1 年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

このパワフルジューサーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後 6 年です。
性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

修理料金のしくみ
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

修理部品について
修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時
〒959 0292 新潟県燕市吉田西太田2084 2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	180W
製品寸法(約)	幅230×奥行355×高さ415mm
製品質量(約)	4.7kg
定格時間	連続
電源コード(約)	1.2m
セット内容	本体... 1、容器... 1、押し棒... 1、フタ... 1、カス容器... 1、フィルター... 1、 カッター刃... 1、カッター刃専用キー... 1

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

 愛情点検	長年ご使用のパワフルジューサーの点検を！		
	ご使用の際 このようなことは ありませんが。	電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。 電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 使用中に異常な回転音がある。 容器、カッター刃、フィルターなどにひび割れなどができた。 その他の異常・故障がある。	ご使用中 止